

取扱説明書

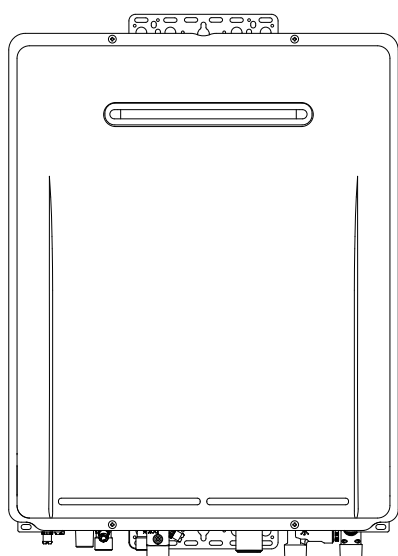
ガスふろ給湯器

家庭用

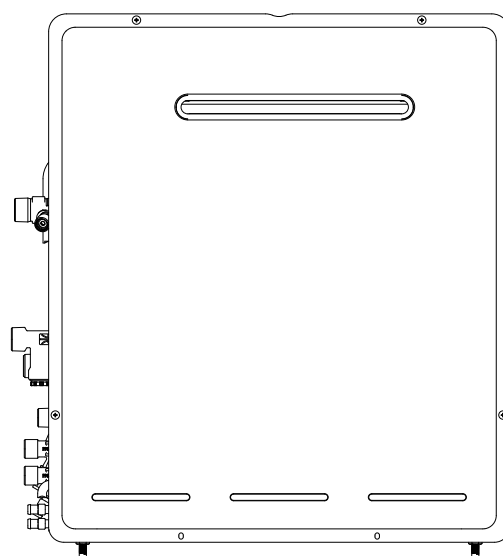
保証書付

RUF-E2406・E2405・E2008・E2018・E2007・E2017シリーズ
RUF-E2006・E2016・E1606・E1616・E1615シリーズ
RFS-E2405・E2008・E2018・E1615シリーズ
RUF-A2400・A2003・A2013シリーズ
RUF-K2406・K2006・K2016・K1606・K1616シリーズ
KUF-E246SAW・E206SAW, RUR246FSAW, RUR206FSAW
IGUF-K2406SAW-5・K2006SAW-5・K2006SAW-B
RUF-K246・K206・K166シリーズ
HMUF-K2406AW・K2006AW・K2406SAW・K2006SAW
ER246AWE1, ER207AWE1, ER246SAWE1, ER206SAWE1
JUF-E2406SAW・E2006SAW

※お買い上げの機器の品名の見かたは、1・38ページをご覧ください。



壁掛型



据置型

ご愛用の皆様へ

- このたびはリンナイ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- リモコンの使いかたについては、リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。
- 取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からないときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

Rinnai

お使いになる前に

機器の設置場所を確認する

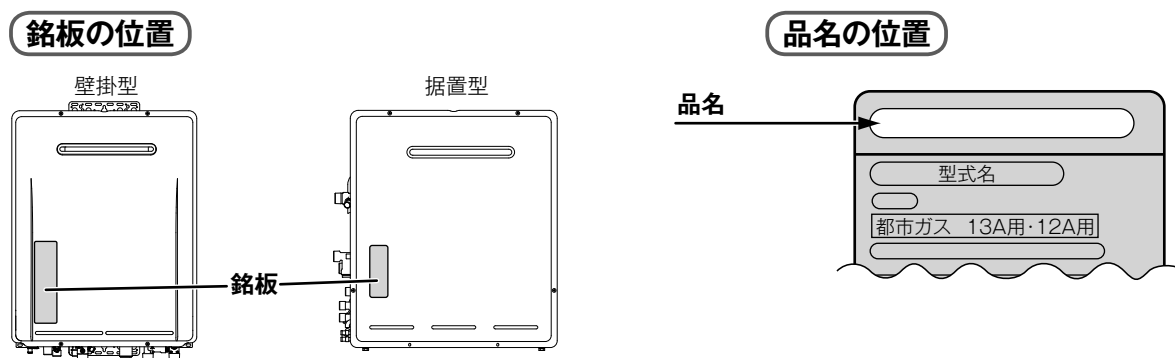
機器の設置場所を確認し、機器のタイプが「全自動（フルオート）タイプ」か「自動湯はり（オート）タイプ」かを確認します。

1 機器の設置場所を確認する。

機器は建物のわきや裏・ベランダなどに設置されています。
設置場所がわからないときは、機器の設置工事を行った施工店にご確認ください。

2 機器の品名を確認し、機器のタイプを確認する。

品名は、機器の銘板に記載されています。



品名を確認したら、以下の欄に記入してください。お問い合わせの際に必要です。

品名	
----	--

☞ 38ページの表を参照して、機器のタイプを確認し、該当するタイプに○を付けてください。

	全自動（フルオート）タイプ
	自動湯はり（オート）タイプ

冬期の入浴について

冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽のふたをしないでお湯はりする方法もあります。

もくじ

安全なご利用のために

安全上のご注意（使用編）.....	3
安全上のご注意（設置編）.....	9
あんしん点検に関するお願い.....	11

はじめに

初めて使うとき.....	12
--------------	----

知っておいてください

冬期の凍結による破損防止について.....	13
日常の点検・お手入れのしかた.....	18
長期間使用しない場合は.....	20
故障かな？と思ったら.....	21
主な仕様・能力表.....	26
アフターサービスについて.....	36
型式一覧.....	38
保証書.....	裏表紙

安全上のご注意 (必ずお守りください) (使用編)

■製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

■絵表示には次のような意味があります。





 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。  火災注意

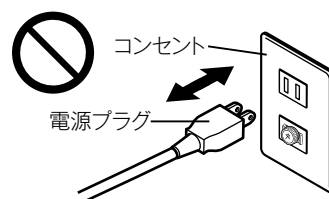
 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。  火気禁止  触れないこと  分解禁止  ぬれ手禁止

 この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。  電源プラグをコンセントから抜く

危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

ガス漏れに気づいたら (居室でガスのにおいを感じたら)

-  ■絶対に火をつけない
-  ■電気器具のスイッチの入 / 切をしない
-  ■電源プラグの抜き差しをしない
-  ■周辺の電話を使用しない



ガス漏れに気づいたときは、ガス事業者の係員による処置が終るまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して爆発事故のおそれがあります。

■すぐに使用を中止する

①すべてのガス栓とメーターのガス栓を閉める。



②窓や戸を開けガスを外へ出す。



③外に出て、もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

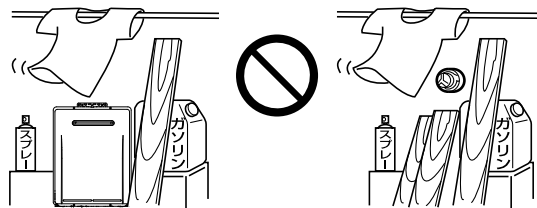
機器や排気口・排気筒トップの周囲には

❌ **機器や排気口・排気筒トップを洗たく物などでおおわない**

❌ **紙や木材などの燃えやすい物を置かない**
火災の原因になります。

❌ **スプレー缶・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしない**
引火して火災のおそれがあります。

❌ **スプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしない**
熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。



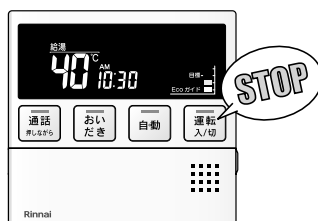
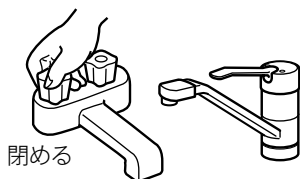
異常時は使用を中止しガス栓を閉める

1. 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。

① 給湯栓をすべて閉める。

② **運転**スイッチを「切」にする。

③ ガス栓を閉める。



2. 異常を感じたときは、「故障かな? と思ったら」(21~25ページ)に従ってください。

3. 上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル: 0120-054321

❗ **地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉める**

ご使用について

❌ **機器本体に無理な力を加えない**
機器本体やガスの接続口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。

❌ **浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない**
ふたがはずれておぼれたり、やけどなどの思わぬ事故のおそれがあります。

❌ **外付け装置による遠隔操作は行わない**
スマートフォンやIT機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないので使用しないでください。
※リモコンのスイッチ付近に取り付け、インターネット通信等を介してスイッチを「入」「切」できる装置。



次ページもお読みください

安全上のご注意 (使用編) (つづき)



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

電源ケーブル・プラグについて



■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電のおそれがあります。

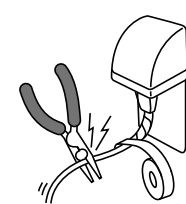


■雨が降り出している場合は電源プラグを抜かない

感電のおそれがあります。

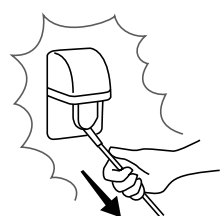
■電源ケーブルを切断して延長はしない

電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因になります。



■電源ケーブルを引っばって電源プラグを抜かない

電源ケーブルを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



■電源プラグは根元まで完全に差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



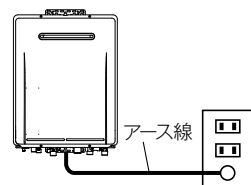
■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



■アースされていることを確認する

この機器はアースが必要です。



やけど防止のため



■出始めのお湯は手や体につけない

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。
- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体につけないでください。

■給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

やけど防止のため



■シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない

突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる可能性があります。



■手のひらで湯温を十分に確認する

- やけど防止のため、お湯を出す前にリモコンの給湯温度表示を確認し、始めのお湯は体にかけないようにして、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますのでご注意ください。また、使い始めは正常でも使用中に熱くなる場合もありますので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止してください。なお、このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。
- おいだし中やおいだし後は、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合があります。入浴時には十分にかきまぜてから、手で湯温を確認してください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。
- おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだし運転中は、循環金具（RFSシリーズは循環口）付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだししますので注意してください。



次ページもお読みください

安全上のご注意 (使用編) (つづき)



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

やけど防止のため



- 使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺に絶対手を触れない

排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。
絶対に手で触れないでください。



お子様には



- 浴槽に潜ったりさせない
- お子様だけで入浴させたりお湯を使わせたりしない
- 機器の周囲や直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。
- 浴室で遊ばせない
浴槽に落ちるなど思わぬ事故の原因になります。

廃棄時の注意



- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する
お客様ご自身で処理をする場合、乾電池を使用している機器は、必ず乾電池を取りはずしてから正規の処理を行ってください。

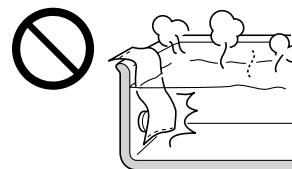
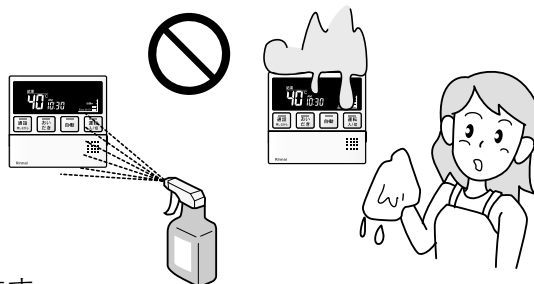
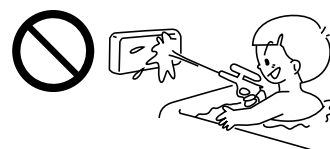
ご使用上の注意



- 給湯・シャワー・おふろ沸かし以外の用途には使用しない
思わぬ事故や故障の原因になります。
- 排気口・排気筒トップに指や棒を入れない
故障やけがの原因になります。
- 機器のドレン配管接続口・オーバーフロー接続口から排出される水は、飲用・調理用・飼育用などに使用しない

お願い

- リモコンはお子様がいとらないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- 台所リモコンに炊飯器や電気ポットなどの蒸気が当たらないようにしてください。蒸気が浸入して故障の原因になることがあります。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水がリモコンに垂れないように拭き取ってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。
- 市販の湯冷め防止器など、当社専用の別売品以外は使用しないでください。
- **「運転」**スイッチが「切」の状態でも給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分に水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理用には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- 浴槽の循環金具をタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが機器やガス管などにかかった場合は、すぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因になります。

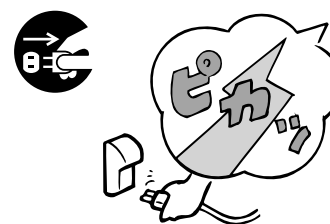


■入浴剤について

- 硫黄・酸・アルカリ・塩分を含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となるものがありますので入浴剤などのご注意文を十分にご参照ください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。

■雷が発生したとき

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、漏電ブレーカを「切」にしてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、このときぬれた手で電源プラグにさわらないでください。感電のおそれがあります。
- 雷が遠ざかったことを確かめてから、漏電ブレーカを「入」にして電源プラグがぬれていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、時刻・温度などの再設定をしてください。



■点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

安全上のご注意 (設置編)



危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

屋内設置禁止



■この機器は屋外式

絶対に屋内に設置して使用しないでください。不完全燃焼起こし一酸化炭素中毒の原因となります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

改造・分解禁止



■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

工事は資格必要



■この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です

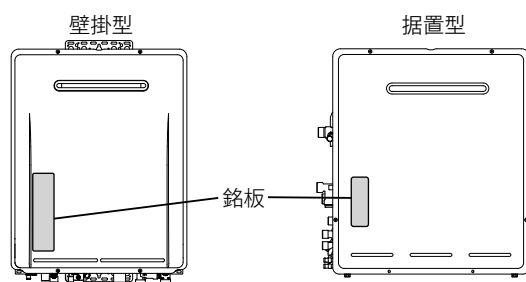
工事は必ずお買い上げの販売店または施工店に依頼してください。

使用ガスおよび電源の確認



■使用する機器が使用するガスの種類（ガスグループ）および使用する電源（AC100V・50-60Hz共用）に適合していることを確認する

表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障する場合がありますので使用しないでください。



※下図は銘板の一例です。

品名	型式名
ガスの種類 (右は都市ガス 13A・12A用の例)	都市ガス 13A用・12A用
電源	定格電圧 AC 100V 定格周波数 50-60Hz
製造年月 (右は2021年 12月生産の例)	21.12

この機器はAC100V (50-60Hz) 用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

ソーラー接続禁止



■この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しない

熱いお湯が出てやけどをするおそれがあります。
太陽熱温水器との接続には、別売のソーラー対応ユニットが必要です。

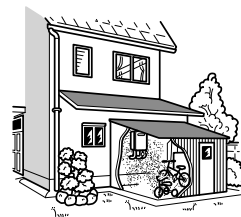
警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



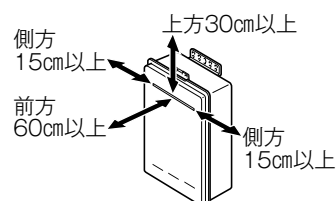
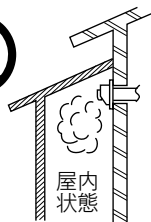
■屋外用の機器を増改築などによって屋内状態（自然換気のできない場所）にしない

機器（給・排気口や排気筒トップ）を波板で囲んだりシートなどで覆わないでください。また、増改築や家屋の修理・外壁塗装のために養生シートで覆われているときは、機器を使用しないでください。



■排気筒トップに囲いをしない

増改築などによって排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



■離隔距離を確保する

機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。

お願い

■増改築する場合

- 塀などを増設する場合は、空気の流れが停滞しないように考慮してください。燃焼不良の発生を防止するためです。また、機器の点検・修理のための空間（機器の前方60cm以上）を確保してください。機器の点検修理のための空間については、お買い上げの販売店または当社お客様センターにお問い合わせください。

■機器の設置状態の確認

- 機器の設置について、次の項目をチェックしてください。
 - ① 機器は傾いて設置されていませんか？
 - ② 機器本体や排気筒トップは冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？
 - ③ 棚の下など落下物の危険はありませんか？
 - ④ メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。

なお、高所作業に必要な足場や作業にかかる費用は、保証期間中であってもお客様のご負担となります。
 - ⑤ 近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機やポンプの回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？
 - ⑥ 排気口や排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気口や排気筒トップが閉塞されることはありませんか？

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。
- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシ・車などや物置の塗装品などに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。また、浴槽のお湯の水質を変える機器を使用しないでください。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- この機器は海拔1,000mまで使用できます。1,000mを超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

あんしん点検に関するお願い

あんしん点検（有料）について

- 機器を長期間使用すると、経年劣化により安全上支障が生じるおそれがあります。ご使用上支障がない場合でもご使用の年数が機器のフロントカバーに表示してある「設計上の標準使用期間」になりましたら、「あんしん点検」（有料）をおすすめしています。点検を受けない場合は機器の取り替えをおすすめしています。
- 「あんしん点検」は、お客様の任意で受けていただく有料の点検になります。
- 「あんしん点検」は、（一社）日本ガス石油機器工業会が法定点検に準じて定めた点検基準で実施します。
- 「あんしん点検」は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

所有者登録について

- この機器を安心してお使いいただくために、機器およびその所有者の情報登録をお願いしております。同封の所有者票に記載してある以下の①～③のいずれかの方法でご登録をお願いします。
①QRコードの読み取り ②インターネット ③所有者票の返送
- 登録内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容の変更をお願いします。
- 引っ越しなどで登録内容に変更が生じた場合や紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ(株) 保守点検コールセンターまでご連絡ください。
- 所有者登録いただいた情報は、消費生活用製品安全法・個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

設計上の標準使用期間について

- この機器の設計上の標準使用期間は10年です。
- 設計上の標準使用期間は、給湯部分についてはJIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に、ふろ部分についてはJIS S 2072「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件、標準加速モード及び試験条件」の「4 ふろがまの標準使用条件」に、それぞれ従って設定しています。（標準使用条件などの詳細は、当社ホームページに記載しています。）
- 設計上の標準使用期間は、保証書にある保証期間とは異なるものですのでご注意ください。
- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・海岸近辺（塩害地域）・高地（海拔1,000mを超える地域）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計上の標準使用期間より早く経年劣化が起きる可能性がありますので、機器に表示している設計上の標準使用期間が経過する前にあんしん点検を受けることをおすすめします。
- この機器は一般家庭用です。業務用（ホテル・料理店・美容院などで使用）など、多頻度・長時間のご使用は設計上の標準使用期間より早く経年劣化が起きる可能性がありますので、このようなご使用はおやめください。

あんしん点検の期間・あんしん点検の通知について

- この機器は、設計上の標準使用期間（10年）の終了時期の前後1年間を点検相当期間（点検をおすすめする期間）として設定しています。
- 所有者登録をいただいた方に、点検相当期間（点検をおすすめする期間）の始まる時期にあんしん点検の通知をいたします。

あんしん点検のお申し込み・お問い合わせ先

- この機器のあんしん点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。
リンナイ(株) 保守点検コールセンター フリーダイヤル：0120-493110
受付時間／平日9:00～19:00 ※土日・祝日など当社指定休日を除く。
- 点検料金について
点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。
点検料金に関するご案内 <https://www.rinnai.co.jp/safety/system/>
- あんしん点検は当社社員または当社が認定した委託業者が行います。



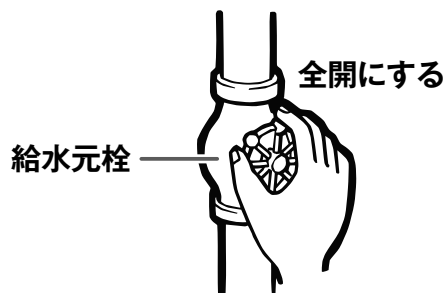
日常の点検・お手入れについて

- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検・お手入れのしかたについては、18ページの「日常の点検・お手入れのしかた」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水漏れ・使用中に火が消えるなどの症状がみられましたら、直ちに使用を中止し、リンナイ(株) お客様センターまでご連絡ください。
リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル：0120-054321

初めて使うとき

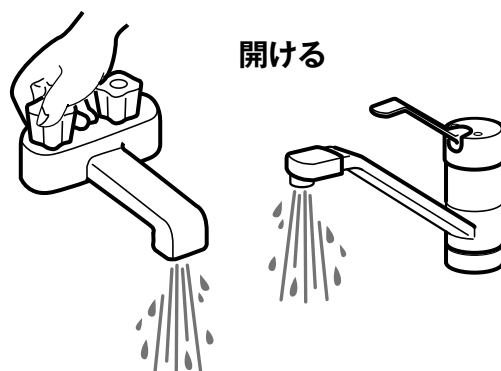
機器が使えるように準備します。

- 1 給水元栓を全開にする。**
給水元栓は機器の下部または側部にあります。



- 2 水が出ることを確認する。**
台所・浴室・洗面所など、お湯を使う場所のすべての給湯栓を開けて確認します。

※ 水が出ることを確認したら、給湯栓を閉めてください。
※ サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、最高温度の位置にした状態で確認してください。
※ 確認後は使用時の混合水栓の設定温度に戻してください。

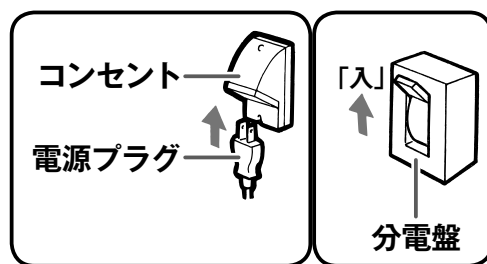


- 3 電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする。**

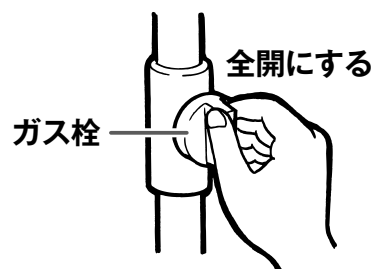
コンセントは機器付近の壁などにあります。

警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電のおそれがあります。



- 4 ガス栓を全開にする。**
ガス栓は機器の下部または側部にあります。



あんしん点検に関するお願い／初めて使うとき

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

⚠️ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（ -15°C 以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その①では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その②、その③の方法を行ってください。また、停電時は（「停電対応ユニット」(UF-TT1) を使っている間も）凍結予防装置がはたらきません。屋外の水が凍るおそれがある場合でお湯を使わないときは、③の水抜きを行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有料修理となります。

対策その 1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

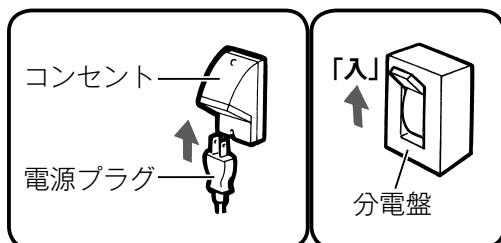
この機器には、外気温が下がる（機器周辺の温度が約 3°C 以下になる）と自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ側）が組み込まれています。

自動ポンプ運転を開始すると、各リモコンの表示画面には「🔊」表示が出ます。（ヒータのみ作動時は表示しません）

■お客様に行っていただきたいこと

1. 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

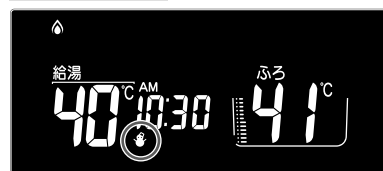
抜けているとヒータ・ポンプとも作動しませんのでご注意ください。
リモコンの「運転」スイッチは「入」「切」どちらの状態でも作動します。



2. 浴槽の残り湯が循環金具（RFS シリーズは上部循環口）より 5cm 以上、上にある状態にしておいてください。

- 機器が外気温を感知し、自動的にポンプ運転を行います。
- 浴槽の残り湯が循環金具（RFS シリーズは上部循環口）より 5cm 以上ない場合は、外気温が凍結する温度になる前に浴槽の水を増やして 5cm 以上になるようにしてください。
- 配管内を満水にするために、自動運転の湯はりまたはたし湯・たし水で浴槽内に水を入れてください。

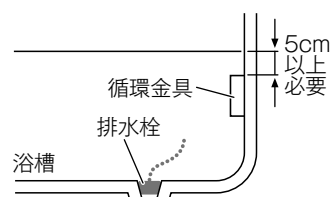
浴室リモコン



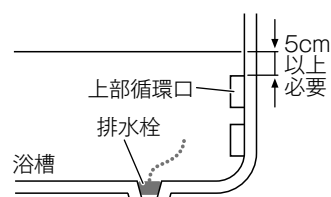
台所リモコン



RUF シリーズの場合



RFS シリーズの場合



給湯栓から水を流す方法

この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓・給湯栓などの凍結予防もできます。ただし、ふろ側はポンプ運転により凍結を予防しますので、前ページの対策その①同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環金具（RFS シリーズは上部循環口）より 5cm 以上残り湯があることを確認してください。

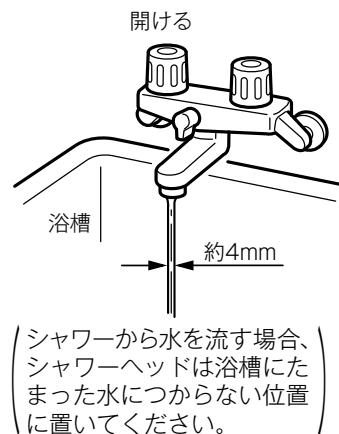
■操作のしかた

- ・リモコンの「**運転**」スイッチを「切」にします。
- ・浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1 分間に約 400 ミリリットルの水（流水太さ約 4mm）を浴槽に流しておいてください。

※この場合、浴槽から水があふれることがあります。

※サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。

※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



⚠ 注意

- ・水量が不安定なことがあります。念のため、30 分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- ・サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

冬の凍結による破損防止について

次ページもお読みください

冬期の凍結による破損防止について

対策その3 水抜きによる方法

機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低く（ -15°C 以下）なる場合は、この方法で行ってください。長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。また、停電時は「停電対応ユニット」(UF-TT1)を使っている間も凍結予防装置がはたらきません。屋外の水が凍るおそれがある場合でお湯を使わないときは、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっていますので、やけど防止のため、必ず機器が冷めてから行ってください。

■給湯側・ふろ側の順で行います。

1. 給湯側の水抜き

- ①リモコンの「**運転**」スイッチを「切」にしてください。（電源プラグはまだ抜かないでください）
- ②ガス栓**1**を閉めてください。
- ③給水元栓**2**を閉めてください。
- ④給湯栓**5**をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。

(RUF・KUF・RUR・IGUF・HMUF・ER・JUFシリーズの場合)

- ⑤給水水抜き栓**3**・給湯水抜き栓**4**をすべて左に回してはずしてください。

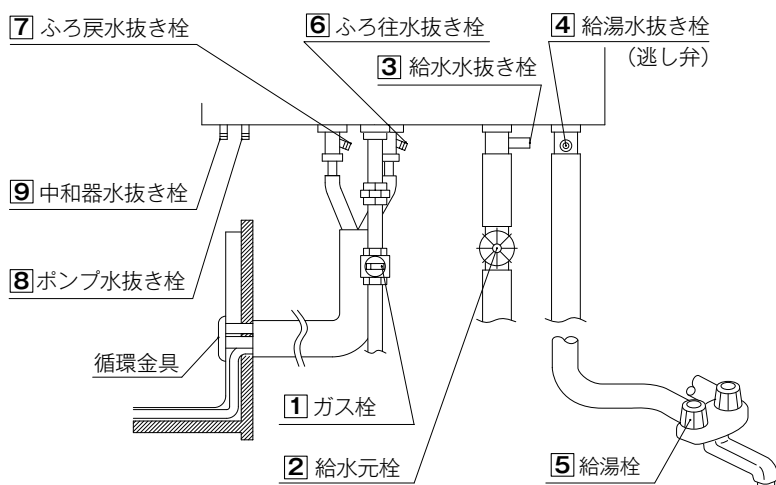
(RFSシリーズの場合)

- ⑤給湯水抜き栓**4**を開けてください。
- ⑥給水水抜き栓**3**を開けてください。
- ⑦中和器水抜き栓**8**を開けてください。

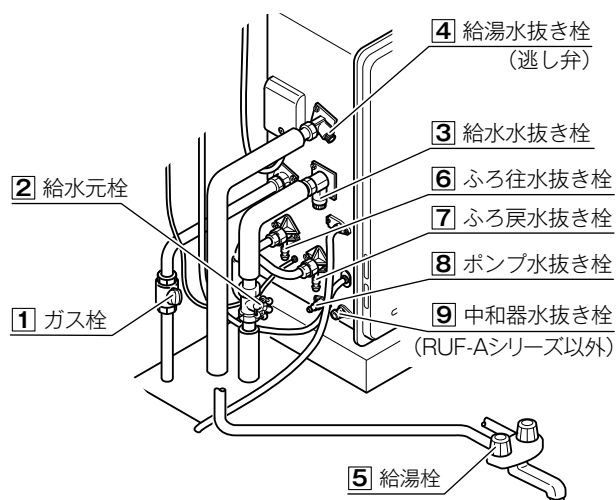
お願い

- 給湯側から先に水抜きを行ってください。

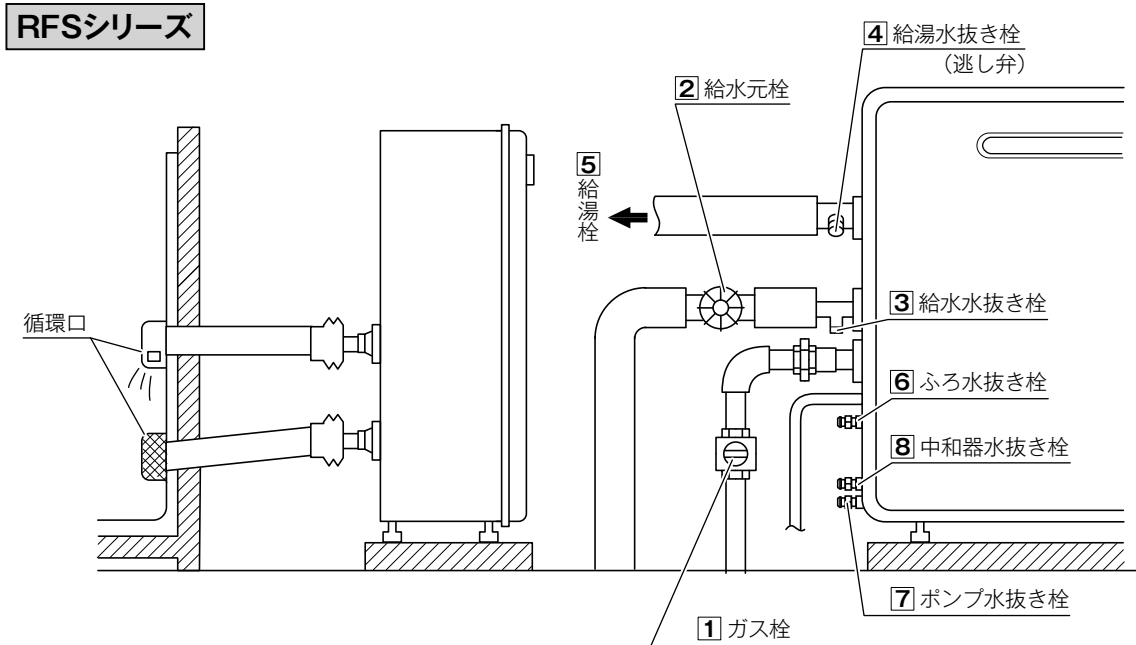
RUF・KUF・RUR・IGUF・HMUF・ER・JUFシリーズ壁掛型



RUFシリーズ据置型



(つづき)



冬の凍結による破損防止について

2. ふろ側の水抜き

- ①ガス栓**1**が閉めてあることを確認してください。
- ②給水元栓**2**が閉めてあることを確認してください。
- ③浴槽の水を完全に排水してください。(浴槽の排水栓を抜いてください)
- ④浴室リモコンの**運転**スイッチを押して(「入」にする)ください。※表示画面が点灯します。
- ⑤浴槽の水がすべて排水されたことを確認してから、浴室リモコンの**おいだき**スイッチを押して(「入」にする)、浴槽の循環金具(RFSシリーズは循環口)から水(お湯)が出てくることを確認してください。
※RFSシリーズ以外で、2階浴槽など浴槽が機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓**6**を開けてから、浴室リモコンの**おいだき**スイッチを押して(「入」にする)、ふろ往水抜き栓**6**より水(お湯)が出てくることを確認してください。
- ⑥故障表示「**632**」が表示されたことを確認してから、**運転**スイッチを押して(「切」にして)ください。
- ⑦ふろ往水抜き栓**6**・ふろ戻水抜き栓**7**・ポンプ水抜き栓**8**(RFSシリーズは、ふろ水抜き栓**6**・ポンプ水抜き栓**7**)をすべて左に回して開けてください。
※機器の使用直後に水抜きをすると、水抜き栓から熱いお湯が出ることがあります。機器が冷めるまで待ってから水抜きを行ってください。
- ⑧RFSシリーズ以外は、中和器水抜き栓**9**を左に回して開けてください。
- ⑨電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

お願い

- 以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。長期間使用しない場合は、機器内の水が完全に排水されたことを確認後、ポンプ水抜き栓**8**(RFSシリーズは**7**)を閉めてください。
- ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

次ページもお読みください

冬期の凍結による破損防止について(つづき)

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

※停電時にお湯を使いたいときは

停電時に別売の「停電対応ユニット」(UF-TTU1)を使ってお湯を使う場合は、下記の「1. 機器給湯側に通水してください。」に従って機器の給湯側だけに通水してください。ただし、「停電対応ユニット」(UF-TTU1)を使っている間も、凍結予防装置ははたらきません。屋外の水が凍るおそれがある場合でお湯を使わないときは、対策その③の方法で水を抜いてください。

1. 機器給湯側に通水してください。

- ①給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
- ②給水水抜き栓③・給湯水抜き栓④をすべて閉めてください。
- ③中和器水抜き栓⑨(RFSシリーズは⑧)を閉めてください。
- ④給水元栓②を全開にしてください。
- ⑤給湯栓⑤を開け通水を確認した後、給湯栓⑤を閉めてください。

お願い

- 再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。
- 水抜き栓は工具で締め付けしないでください。破損のおそれがあります。

2. 機器ふろ側に通水してください。

- ①ふろ往水抜き栓⑥・ふろ戻水抜き栓⑦・ポンプ水抜き栓⑧(RFSシリーズは、ふろ水抜き栓⑥・ポンプ水抜き栓⑦)をすべて閉めてください。
- ②電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
- ③リモコンの「運転」スイッチが「切」になっている(表示画面が消灯し、運転スイッチランプ(黄緑)が消灯している)ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。
- ④リモコンの「運転」スイッチを押して(「入」にする)ください。※表示画面が点灯します。
- ⑤リモコンの「自動」スイッチを押す(「入」にする)と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環金具(RFSシリーズは循環口)からお湯が出ることを確認してください。
- ⑥もう一度「自動」スイッチを押す(「切」にする)と、湯はりを中止します。

3. 機器への通水が終了したら、「運転」スイッチを押して(「切」にする)、表示画面が消灯し、運転スイッチランプ(黄緑)が消灯するのを確認してください。

日常の点検・お手入れのしかた

冬の凍結による破損防止について

日常の点検・お手入れのしかた

お客様ご自身で行っていただく日常の点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- ・安全にお使いいただくために、こまめに日常の点検・お手入れを行ってください。
- ・お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷めてから行ってください。
- ・フロントカバーなどは決してはずさないでください。（据置台・配管カバーのフロントカバーは除く）

■日常の点検…次のことにご注意ください。

- ・運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- ・機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
- ・沿岸部で潮風に当たりやすい地域でご使用の場合は、潮風に含まれる塩分によって機器本体や配管接続部にさびが発生しやすくなります。外観上のさびがひどい場合は、機器内部の部品への影響も考えられますので、点検（有料）をお願いします。また、万が一本体に穴があいた場合はすぐに使用を中止し、修理を依頼してください。
- ・機器および配管から水漏れはありませんか？
- ・機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありますか？
- ・給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。

お願い

- 水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。
- ・機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては当社お客様センターにお問い合わせください。
- ・ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部などは年1回程度の定期整備をおすすめします。なお、この機器は給水用具（逆流防止装置）を内蔵しています。給水用具に関しては公益社団法人日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期整備の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。（有料）
- ・整備の内容や定期整備を受ける先が不明の場合、整備費用などについてはお買い上げの販売店または当社お客様センターにお問い合わせください。

配管カバー・据置台のフロントカバーについて

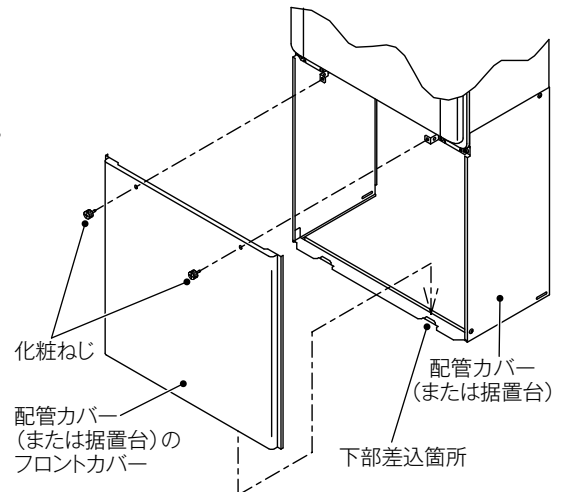
●フロントカバーの取りはずしかた

- ①化粧ねじ2本をゆるめてフロントカバーから取りはずします。
- ②フロントカバーを上方に持ち上げて、取りはずしてください。

●フロントカバーの取り付けかた

- ①フロントカバーの下部差込箇所を配管カバーや据置台の下部差込箇所に差し込みます。
- ②化粧ねじ2本を取り付け、しっかりとしめて固定してください。

※下部差込箇所がはずれていないことを確認し、化粧ねじをしっかりとしめて、確実にフロントカバーを固定してください。



■お手入れ方法は

- ・機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませたやわらかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷がつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因になります。

お願い

- リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因になります。

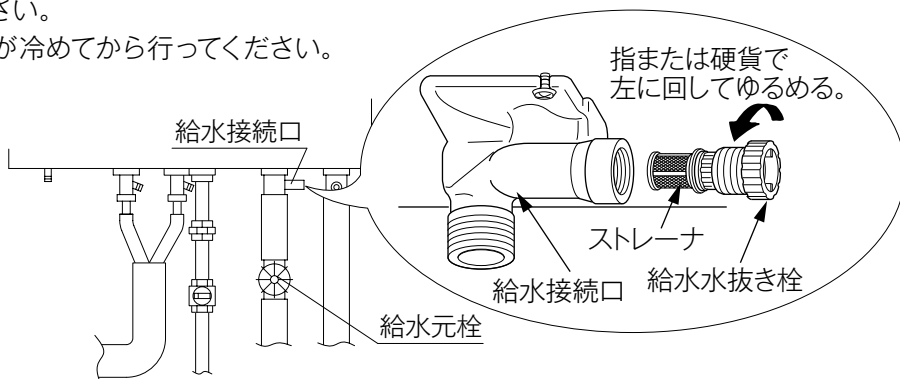
次ページもお読みください

日常の点検・お手入れのしかた(つづき)

- 給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にごみなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているごみを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

※必ず給水元栓を閉め、機器内のお湯が冷めてから行ってください。
(やけど防止のため)

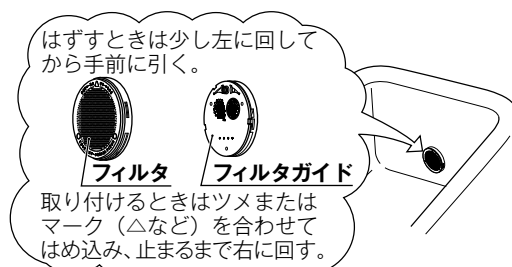
- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやごみで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因になります。給気口のほこりやごみを十分に取り除いてご使用ください。



※据置型の給水水抜き栓の位置は15・16ページの図をご覧ください。

浴槽の循環金具 (RFS シリーズは下部循環口) のフィルタのお手入れは…

フィルタをはずし、ブラシなどでこまめに掃除してください。また、このとき浴槽のフィルタガイドの小さな穴も掃除してください。ごみなどが詰まっているとおいだし不良の原因になります。なお、フィルタガイドは取りはずせません。また、循環金具 (RFS シリーズは下部循環口) によっては小さな穴がないものもあります。フィルタは手ではずせません。掃除後は必ずフィルタをもと通りに取り付けて使用してください。フィルタを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因になります。



※循環金具 (下部循環口) はイラストと異なるものもありますので、フィルタ側面に書かれた説明に従ってください。

おいだし配管の湯あかのお掃除は…

おいだし配管にたまった湯あかが浴槽に出てくることがありますので、月に1回程度は「ふろがま洗剤」でおいだし配管を洗浄してください。その際は洗剤の注意書きをよく読んで正しく使用してください。

「ふろ釜クリーナ」は当社の部品販売サイト「**R.STYLE**」(37ページ参照)でもお求めいただけます。

型番：UF-CL

なお、浴槽のお湯を抜いた後に以下の操作をしておく、湯あかはたまりにくくなります。

①浴室リモコンの**運転**スイッチを「入」にして、**たし湯**スイッチを押す。

②循環金具 (RFS シリーズは循環口) からお湯を約10秒流したら、もう一度**たし湯**スイッチを押してたし湯運転を中断する。

③リモコンの**運転**スイッチを押して「切」にする。

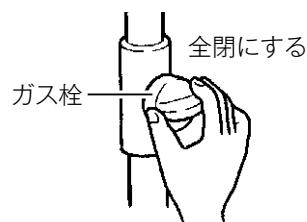
また、**全自動タイプの機器の場合**は、ふろ配管洗浄 (セルフクリーン) 機能を使えば配管に湯あかが付きにくくなりますので、入浴後はリモコンの**運転**スイッチが「入」、**自動**スイッチが「切」の状態ですぐ排水栓を抜いてください。これでふろ配管洗浄 (セルフクリーン) 運転を行います。詳しくはリモコンの取扱説明書をご覧ください。

長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

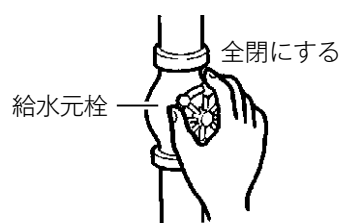
1 ガス栓を閉める。

ガス栓は機器の下部または側部にあります。

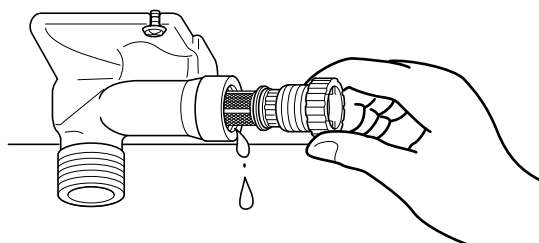


2 給水元栓を閉める。

給水元栓は機器の下部または側部にあります。



3 機器の水抜きをする。(15・16ページ参照)

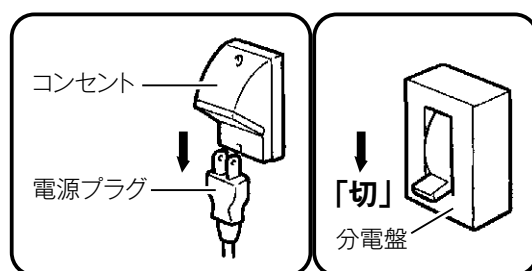


4 電源プラグをコンセントから抜く。

コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。

警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



日常の点検・お手入れのしかた

長期間使用しない場合は

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	12 ページ
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？また、混合水栓をご使用の場合、湯温調節が「水」の位置になっていませんか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていますか？	
	水抜き栓のストレーナにごみなどが詰まっていますか？	19 ページ
	凍結していませんか？	
	【運転】 スイッチは「切」になっていませんか？	
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	12 ページ
	給湯温度設定は適切ですか？	リモコンの取説
	お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	
	夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。	
	別売のソーラー対応ユニットを使って太陽熱温水器（ソーラーシステム）と接続している場合、太陽熱温水器で機器への給水温が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	12 ページ
	給湯温度設定は適切ですか？	リモコンの取説
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。	
	混合水栓をご使用の場合は、水栓の設定温度を最高の位置でご使用ください。また、サーモスタット式混合水栓の場合は、水が回り込んで水栓の設定温度よりもお湯がぬるくなる場合がありますので、リモコンの設定温度をご希望の温度（水栓の設定温度）より5～10℃高めにしてください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。	
	自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままです。設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後もいったんお湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためふろ設定温度のお湯が出ます。	
	湯量を絞り過ぎたり節水型シャワーを使用すると、機器が消火してお湯にならなくなります。お湯の蛇口をもっと開いて湯量を増やせばお湯になりますが、給水圧が低いために湯量が出ない場合は給水事業者の指定工事店にご相談ください。	
給湯栓を絞ると水になった		
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプまたは優先表示は点灯していますか？	リモコンの取説
給湯設定温度が上がらない	給湯最高温度設定が変更されていませんか？	リモコンの取説
ふろ設定温度が上がらない	ふろ最高温度設定が変更されていませんか？	リモコンの取説
ふろ設定温度どおりに沸き上がらない	ふろ温度設定は適切ですか？	リモコンの取説
	浴槽の循環金具（RFSシリーズは下部循環口）のフィルタにごみや毛髪が詰まっていますか？	19 ページ
	お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	
湯温が変動して安定しない	【運転】 スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後給湯栓を閉め、約 20 秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。	

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
入浴中に浴槽の循環金具からぬるいお湯が出ることもある	入浴中に凍結予防のための自動ポンプ運転が始まると、ふろ配管内の冷めたお湯が浴槽内に入ってふろ温度が下がることがあるため、異常ではありません。	13 ページ
	保温中は一定時間ごとにふろ温度を確認するためにポンプ運転を行います。また、全自動（フルオート）タイプでは浴槽に人が入ると入浴検知機能がはたらいてふろ温度を確認するためにポンプ運転を行います。これらのときにふろ配管内の冷めたお湯が浴槽内に入ってふろ温度が下がることがあるため、異常ではありません。	

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。	
	給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環金具（RFSシリーズは下部循環口）のフィルタにごみや毛髪が詰まっていますか？	19 ページ
	湯はり量の設定は適切ですか？	リモコンの取説
	浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなる場合があります。	リモコンの取説
	おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか？	
	おふろの自動運転が完了しないうちに「自動」スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。	
	〈全自動（フルオート）タイプの場合〉 上記を確認しても、設定した湯量にならない場合、リモコンに付属の取扱説明書に記載してある手順で記憶している浴槽のデータを消去後、自動運転を行い、再度記憶させてください。	リモコンの取説
ドレン配管接続口から水またはお湯が出る	お湯を使っているときや湯はり・たし湯などのときにドレン配管接続口からドレン水が出ますが、これは異常ではありません。また、どの機種も断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出る場合がありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。	
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	おふろの自動運転中にお湯を使うと、お湯はりに時間がかかります。 なお、夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあるため、沸き上げるのに時間がかかることがあります。また、冬期など気温が低い場合には、ふろ設定温度で沸き上げるのに時間がかかることがあります。	
おふろ沸かし中に、リモコンのふろ燃焼表示が点滅したり、音（燃焼に伴う音）がしたりする	機器が湯温調節しているため、異常ではありません。	
湯はり中に浴槽の循環金具からお湯が出たり止まったりする	湯はりを始めると、しばらくは浴槽の循環金具からお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているため、異常ではありません。	

故障かな？と思ったら

次ページもお読みください

故障かな？と思ったら(つづき)

「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
浴槽の循環金具から「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	ふろ配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
ポンプの回転音(ウーン)がする	おいだき終了後、お湯を混ぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。	
	おふろの予約時、予約時刻の約30分前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。	
	気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。	
機器によって、機器内部で発生したドレン水を排水する際にポンプが回ります。		
リモコンの「 運転 」スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がする	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	

「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
リモコンの表示画面が点灯しない	停電していませんか？	
	電源プラグが差し込まれていますか？	
	機器内の漏電安全装置が作動していませんか？いったん分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「 AMPM 」になっている	停電後、再通電すると台所リモコンの表示画面の時刻が「 AMPM 」になります。再度設定しなおしてください。	リモコンの取説
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	省電力表示の設定にしてある場合、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えます。(設定により、約10分の場合もあります。)再使用したりいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。	リモコンの取説
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない	表示の節電(省電力表示)がはたらいているときに ▲▼ 「 運転 」スイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう一度押すとそのスイッチの動作をします。 「運転」 スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチのランプ(黄緑)の点灯・消灯で確認してください。	リモコンの取説
リモコンに時刻表示されない	エネLIVE表示になっていませんか？ 「エネLIVE」 スイッチを押して、表示を「現在時刻」に切り替えてください。	リモコンの取説

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
自動湯はり(オート)タイプでふろの自動運転やおいだきをすると、循環金具から浴槽に黒色などの物質が出る	ふろの自動運転やおいだき時に、循環金具から浴槽に入浴剤や水道水中の成分(黒色などの物質)が出る場合がありますが、機器の異常ではありません。このような現象が頻繁に起きる場合は、入浴剤や水道水中の成分がふろ配管内にたまっている可能性があります。自動運転やおいだき後の排水の際、「たし湯」や「たし水」を行うことで発生を抑えることができます。	

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	12 ページ
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていますか？	
排気口・排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。	
排気口が黒く変色している	排気部の部品の材料であるステンレスの性質によるもので、異常ではありません。変色しても耐久性に影響はありません。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の循環金具（RFSシリーズは下部循環口）上部より 5cm 以上お湯または、水が入っていますか？	19 ページ
	浴槽の循環金具（RFSシリーズは下部循環口）のフィルタにごみや毛髪が詰まっていますか？	
	断水時は循環金具（RFSシリーズは下部循環口）の上まで水を入れてもおいだきできません。断水時においだきスイッチを押すと、循環金具（RFSシリーズは下部循環口）から気泡が出てリモコンに故障表示「E32」または「032」が点滅して停止する場合があります。	
浴槽の循環金具からお湯が出たり止まったりする	自動 スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環金具からお湯が出たり止まったりします。	
おふろを使用していないのに浴槽の循環金具からお湯が出る	浴槽のお湯（水）を排水したあと、ふろ配管洗浄がはたらくと、循環金具からお湯が出ます。（全自動（フルオート）タイプ）	
	機器内の水が膨張して出てくるためか、過圧防止安全装置のはたらきによるもので、異常ではありません。お湯を使うと、機器内にたまっている水が熱で膨張して浴槽内に押し出されることがあります。また、給湯栓を閉めたときに機器内に高い圧力が生じることがあり、このとき機器を保護するため過圧防止安全装置がはたらいて機器内にたまっている水を押し流し、浴槽内に水が流れ出ることがあります。	
	浴槽に水がないときに凍結予防運転でふろポンプが動くと、おいだき配管内の残り湯が循環金具から出てくることもありますが異常ではありません。	
ふろ配管洗浄がはたらかない（全自動（フルオート）タイプのみ）	次の場合はふろ配管洗浄ははたらきません。 ・お湯を使っているとき ・ふろ配管洗浄をしない設定になっている場合 ・ 運転 スイッチ「切」の場合 ・ふろ 自動 スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環金具（RFSシリーズは下部循環口）上部より下にある場合 ・おいだき運転で水からおふろを沸かし上げたあと ・洗濯注水ユニットの使用または使用したあと （注水のモードによっては、はたらく場合もあります）	
逃し弁（15・16ページの図中の 4 ）からお湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	
機器本体の下のほう（浴槽の裏側）からポタポタと水滴の落ちる音がする 浴槽の下側から少量の水が流れ出る	水蒸気が熱を放出して生じた水（ドレン水）をドレン配管から排出します。ドレン配管の先端を浴室内に施工されている場合は、ドレン水が流れ落ちる音が聞こえることがあります。また、浴室の排水口の位置によっては、ドレン水が見えることがあります。異常ではありません。	
	ドレン水は微量のカルシウムを含んでいるため、蒸発すると白い跡が残ることがありますが、異常ではありません。	

故障かな？と思ったら

※以上のことをお調べのうえ、くりかえし異常のあるときは使用を中止してお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください

次ページもお読みください

故障かな？と思ったら(つづき)

故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認します。

全開にする

ガス栓 給水元栓
機器の下部または側部

2 お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。

全閉にする

3 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

運転入/切

4 再び使用してみてください。

・上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社お客様センターに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。



故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態
032	自動 おいただき たし湯 たし水	161	給湯 自動 (おいただき) たし湯	322	自動 おいただき	632	自動 おいただき	900	給湯 自動 おいただき たし湯
101	給湯 自動	162	給湯 自動 おいただき たし湯 たし水	331	給湯 自動 たし湯	642	自動 おいただき	901	給湯 自動
102	自動 おいただき	190	給湯 自動 おいただき たし湯 たし水	390	給湯 自動 おいただき たし湯	651	給湯 自動 たし湯 たし水	902	自動 おいただき
111	給湯 自動 たし湯	252	自動	432	自動	661	給湯 自動 おいただき たし湯 たし水	920	給湯 自動 おいただき たし湯
112	自動 おいただき	290	給湯 自動 おいただき たし湯	502	自動 たし湯 たし水	700	給湯 自動 おいただき たし湯	930	給湯 自動 おいただき たし湯
121	給湯 自動 たし湯	310	給湯 自動 おいただき たし湯 たし水	520	給湯 自動 おいただき たし湯	710	給湯 自動 おいただき たし湯	991	給湯 自動
122	自動 おいただき	312	自動 おいただき	562	給湯 自動 おいただき たし湯 たし水	721	給湯 自動 (おいただき) たし湯	992	自動 おいただき
140	給湯 自動 おいただき たし湯	321	給湯 自動 (おいただき) たし湯	610	給湯 自動 おいただき たし湯	722	(給湯・たし湯) 自動 おいただき		

101・102を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。また920を表示している場合についても、しばらくの間はお湯を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

主な仕様・能力表

品名	全自動（フルオート）タイプ	RUF-E2406AW RUF-E2406AW-TN ER246AWE1	RUF-E2406AA	RUF-E2406AT	RUF-E2406AU	RUF-E2406AB	RUF-E2406AF	
	自動湯はり（オート）タイプ	RUF-E2406SAW RUF-E2406SAW-TN KUF-E246SAW RUR246FSAW ER246SAWE1 JUF-E2406SAW	RUF-E2406SAA	RUF-E2406SAT	RUF-E2406SAU	RUF-E2406SAB	RUF-E2406SAF	
型式名		RUF-E2406SAW(AW)	RUF-E2406SAA(AA)	RUF-E2406SAT(AT)	RUF-E2406SAU(AU)	RUF-E2406SAB(AB)	RUF-E2406SAF(AF)	
設置方式	屋外壁掛設置	屋外壁掛設置 または パイプシャフト アルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置		パイプシャフト設置または パイプシャフト(扉内)設置			
外形寸法 (mm)	幅470×奥行240×高さ600							
質量 (kg)	26.0							
温度調節	給湯室	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)						
	湯台所	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)						
ふろ	温度設定可変型(約33℃～約48℃)							
点火方式	連続放電式(ダイレクト点火)							
接続	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)						
	給水・給湯	20A(R3/4)						
	ふろ(往・戻)	15A(G1/2B)						
続電	オーバーフロー(ドレン配管)	15A(R1/2)						
電気関係	電源	AC100V						
	リモコン側	DC24V 以下						
	消費電力W (50-60Hz)	待機時	0.8					
		同時使用	120	130	120	130		
凍結予防ヒータ	170(品名末尾が-TNのものは180)							
電源ケーブル	VCT(2芯)1.8m							
係リモコンケーブル	VCTまたはVCTF(2芯)							
停電対応	可	不可						
安全装置	流水検知装置(水量センサー) 送風検知装置(回転数検知方式) 炎検知装置(フレームロッド方式) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ)			過圧防止安全装置(スプリング式) 凍結予防装置(電気ヒータ+ふろポンプ運転) 漏電安全装置(漏電遮断器) 中和器詰まり検知装置				

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量：kW()内はkcal/h			出湯能力(能力最大)：L/min		
	最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇	
都市ガス用	13A	54.0(46,400)	44.2(38,000)	11.0(9,500)	24.0	15.0
	12A	50.2(43,200)	41.2(35,400)	10.3(8,860)	22.4	14.0
LPGガス用		54.0kW(3.86kg/h)	44.2kW(3.16kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

故障かな?と思ったら

主な仕様・能力表

次ページもお読みください

知っておいてください 26

主な仕様・能力表(つづき)

品名	全自動(フルオート)タイプ	RUF-E2007AW ER207AWE1	RUF-E2007AW-TN	RUF-E2017AW	RUF-E2017AW-TN
	自動湯はり(オート)タイプ	RUF-E2007SAW	RUF-E2007SAW-TN	RUF-E2017SAW	RUF-E2017SAW-TN
型式名		RUF-E2007SAW(AW)			
設置方式		屋外壁掛設置			
接続	給水・給湯	20A(R3/4)		15A(R1/2)	
電気関係	消費電力W (50-60Hz)	待機時	0.8		
		同時使用	105		
	凍結予防ヒータ	170	180	170	180

※上記以外の仕様は前ページのRUF-E2406AWシリーズと同じです。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW () 内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	47.7(41,000)	36.7(31,600)	11.0(9,500)	20.0	12.5
	12A	44.4(38,200)	34.2(29,400)	10.3(8,860)	18.6	11.6
LPガス用		47.7kW(3.41kg/h)	36.7kW(2.62kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	全自動(フルオート)タイプ	RUF-E2006AW	RUF-E2006AA	RUF-E2006AT	RUF-E2006AU	RUF-E2006AB	RUF-E2006AF
	自動湯はり(オート)タイプ	RUF-E2016AW	RUF-E2016AA	RUF-E2016AT	RUF-E2016AU	RUF-E2016AB	RUF-E2016AF
		RUF-E2006SAW KUF-E206SAW RUR206FSAW ER206SAWE1 JUF-E2006SAW	RUF-E2006SAA	RUF-E2006SAT	RUF-E2006SAU	RUF-E2006SAB	RUF-E2006SAF
		RUF-E2016SAW	RUF-E2016SAA	RUF-E2016SAT	RUF-E2016SAU	RUF-E2016SAB	RUF-E2016SAF
型式名	RUF-E2006SAW(AW)	RUF-E2006SAA(AA)	RUF-E2006SAT(AT)	RUF-E2006SAU(AU)	RUF-E2006SAB(AB)	RUF-E2006SAF(AF)	
外形寸法(mm)	幅470×奥行240×高さ600						
質量(kg)	25.0	26.0	25.0	26.0			
接続	給水・給湯	RUF-E2006シリーズは20A(R3/4)、RUF-E2016シリーズは15A(R1/2)					
電気関係	消費電力W (50-60Hz)	待機時	0.8				
		同時使用	115				
	凍結予防ヒータ	170					

※上記以外の仕様は前ページのRUF-E2406AWシリーズと同じです。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW () 内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	47.7(41,000)	36.7(31,600)	11.0(9,500)	20.0	12.5
	12A	44.4(38,200)	34.2(29,400)	10.3(8,860)	18.6	11.6
LPガス用		47.7kW(3.41kg/h)	36.7kW(2.62kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	全自動（フルオート）タイプ		RUF-E1606AW RUF-E1606AW-TN	RUF-E1606AA	RUF-E1606AT	RUF-E1606AU	RUF-E1606AB	RUF-E1606AF
			RUF-E1616AW RUF-E1616AW-TN	RUF-E1616AA	RUF-E1616AT	RUF-E1616AU	RUF-E1616AB	RUF-E1616AF
	自動湯はり（オート）タイプ		RUF-E1606SAW RUF-E1606SAW-TN	RUF-E1606SAA	RUF-E1606SAT	RUF-E1606SAU	RUF-E1606SAB	RUF-E1606SAF
			RUF-E1616SAW RUF-E1616SAW-TN	RUF-E1616SAA	RUF-E1616SAT	RUF-E1616SAU	RUF-E1616SAB	RUF-E1616SAF
型式名			RUF-E1616SAW(AW)	RUF-E1616SAA(AA)	RUF-E1616SAT(AT)	RUF-E1616SAU(AU)	RUF-E1616SAB(AB)	RUF-E1616SAF(AF)
外形寸法 (mm)			幅470×奥行240×高さ600					
質量 (kg)			25.0	26.0	25.0	26.0		
接続	ガス		15A(R1/2)					
	給水・給湯		RUF-E1606シリーズは20A(R3/4)、RUF-E1616シリーズは15A(R1/2)					
電気関係	待機時		0.8					
	消費電力W (50-60Hz)		95	115	95	115		
	凍結予防ヒータ		170(品名末尾が-TNのものは180)					

※上記以外の仕様は 26 ページの RUF-E2406AW シリーズと同じです。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量：kW () 内は kcal/h	出湯能力（能力最大）：L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	39.2(33,700)	29.4(25,300)	11.0(9,500)	16.0	10.0
	12A	36.5(31,400)	27.4(23,600)	10.3(8,860)	14.9	9.3
LPGガス用		39.2kW(2.80kg/h)	29.4kW(2.10kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

次ページもお読みください

主な仕様・能力表(つづき)

品名	全自動(フルオート)タイプ		RUF-K2406AW HMUF-K2406AW	—	RUF-K2406AT	—	—
	自動湯はり(オート)タイプ		RUF-K2406SAW HMUF-K2406SAW IGUF-K2406SAW-5	RUF-K2406SAA	RUF-K2406SAT	RUF-K2406SAU	RUF-K2406SAB
型式名			RUF-K2406SAW(AW)	RUF-K2406SAA(AA)	RUF-K2406SAT(AT)	RUF-K2406SAU(AU)	RUF-K2406SAB(AB)
設置方式			屋外壁掛設置	屋外壁掛設置 または パイプシャフトア ルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置		パイプシャフト設置 または パイプシャフト (扉内)設置
					前方排気型	上方排気型	
外形寸法(mm)			幅470×奥行240×高さ600				
質量(kg)			26.0				
温度調節	給湯	浴室	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)				
		台所	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)				
	ふろ	温度設定可変型(約33℃～約48℃)					
点火方式			連続放電式(ダイレクト点火)				
接続	ガス		13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)				
	給水・給湯		20A(R3/4)				
	ふろ(往・戻)		15A(G1/2B)				
継続	オーバーフロー(ドレン配管)		15A(R1/2)				
電源	電		AC100V				
	リモコン側		DC24V以下				
気関	消費電力W (50-60Hz)	待機時	0.8				
		同時使用	105	120	105	120	
		凍結予防ヒータ	170				
係	電源ケーブル		VCT(2芯)1.8m				
	リモコンケーブル		VCTまたはVCTF(2芯)				
停電対応			可	不可			
安全装置			流水検知装置(水量センサー) 送風検知装置(回転数検知方式) 炎検知装置(フレームロッド方式) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ)		過圧防止安全装置(スプリング式) 凍結予防装置(電気ヒータ+ふろポンプ運転) 漏電安全装置(漏電遮断器) 中和器詰まり検知装置		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW()内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min		
	最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇	
都市ガス用	13A	54.0(46,400)	44.2(38,000)	11.0(9,500)	24.0	15.0
	12A	50.2(43,200)	41.2(35,400)	10.3(8,860)	22.4	14.0
LPGガス用		54.0kW(3.86kg/h)	44.2kW(3.16kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	全自動(フルオート)タイプ	RUF-K2006AW HMUF-K2006AW	—	RUF-K2006AT	—	—
		RUF-K2016AW	—	RUF-K2016AT	—	—
	自動湯はり(オート)タイプ	RUF-K2006SAW HMUF-K2006SAW IGUF-K2006SAW-5 IGUF-K2006SAW-B	RUF-K2006SAA	RUF-K2006SAT	RUF-K2006SAU	RUF-K2006SAB
		RUF-K2016SAW	RUF-K2016SAA	RUF-K2016SAT	RUF-K2016SAU	RUF-K2016SAB
型式名		RUF-K2006SAW(AW)	RUF-K2006SAA(AA)	RUF-K2006SAT(AT)	RUF-K2006SAU(AU)	RUF-K2006SAB(AB)
設置方式		屋外壁掛設置	屋外壁掛設置 または パイプシャフトア ルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置		パイプシャフト設置 または パイプシャフト (扉内)設置
質量(kg)		25.0	26.0	25.0	26.0	
接続給水・給湯		RUF-K2006シリーズは20A(R3/4)、RUF-K2016シリーズは15A(R1/2)				
電気関係	消費電力W (50-60Hz)	待機時	0.8			
		同時使用	105			
		凍結予防ヒータ	170			

※上記以外の仕様は前ページの RUF-K2406AW と同じです。
 ※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW () 内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	47.7(41,000)	36.7(31,600)	11.0(9,500)	20.0	12.5
	12A	44.4(38,200)	34.2(29,400)	10.3(8,860)	18.6	11.6
LPGガス用	47.7kW(3.41kg/h)	36.7kW(2.62kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	20.0	12.5	

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	自動湯はり(オート)タイプ	RUF-K1606SAW	RUF-K1606SAT
		RUF-K1616SAW	RUF-K1616SAT
型式名		RUF-K1616SAW(AW)	RUF-K1616SAT(AT)
設置方式		屋外壁掛設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(扉内)設置 前方排気型
質量(kg)		25.0	
接続給水・給湯		RUF-K1606シリーズは20A(R3/4)、RUF-K1616シリーズは15A(R1/2)	
電気関係	消費電力W (50-60Hz)	待機時	0.8
		同時使用	85
		凍結予防ヒータ	170

※上記以外の仕様は前ページの RUF-K2406AW と同じです。
 ※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW () 内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	39.2(33,700)	29.4(25,300)	11.0(9,500)	16.0	10.0
	12A	36.5(31,400)	27.4(23,600)	10.3(8,860)	14.9	9.3
LPGガス用	39.2kW(2.80kg/h)	29.4kW(2.10kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	16.0	10.0	

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

次ページもお読みください

主な仕様・能力表(つづき)

品名	全自動(フルオート)タイプ	RUF-E2405AG(B)	RUF-E2008AG(B)	RUF-E2018AG(B)	RUF-E1615AG(B)
	自動湯はり(オート)タイプ	RUF-E2405SAG(B)	RUF-E2008SAG(B)	RUF-E2018SAG(B)	RUF-E1615SAG(B)
型式名		RUF-E2405SAG(AG)	RUF-E2008SAG(AG)		RUF-E1615SAG(AG)
設置方式		屋外据置設置			
外形寸法(mm)		幅517×奥行250×高さ600(脚7含む)			
質量(kg)		29.5			28.5
温度調節	浴室	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃~約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)			
	湯台	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃~約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)			
	ふろ	温度設定可変型(約33℃~約48℃)			
点火方式		連続放電式(ダイレクト点火)			
接続	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)			15A(R1/2)
	給水・給湯	20A(R3/4)		15A(R1/2)	
	ふろ(往・戻)	15A(G1/2B)			
続	オーバーフロー(ドレン配管)	15A(R1/2)			
電	電源	AC100V			
	リモコン側	DC24V以下			
気	待機時	0.9			
		消費電力W(50-60Hz)	同時使用	115	100
	凍結予防ヒータ	200			
関係	電源ケーブル	VCT(2芯)1.8m			
	リモコンケーブル	VCTまたはVCTF(2芯)			
停電対応		可			
安全装置		流水検知装置(水量センサー) 送風検知装置(回転数検知方式) 炎検知装置(フレームロッド方式) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ)		過圧防止安全装置(スプリング式) 凍結予防装置(電気ヒータ+ふろポンプ運転) 漏電安全装置(漏電遮断器) 中和器詰まり検知装置	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●型式名が RUF-E2405SAG(AG) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW()内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	54.0(46,400)	44.2(38,000)	11.0(9,500)	24.0	15.0
	12A	50.2(43,200)	41.2(35,400)	10.3(8,860)	22.4	14.0
LPGガス用		54.0kW(3.86kg/h)	44.2kW(3.16kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

●型式名が RUF-E2008SAG(AG) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW()内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	46.6(40,000)	36.7(31,600)	11.0(9,500)	20.0	12.5
	12A	43.3(37,300)	34.2(29,400)	10.3(8,860)	18.6	11.6
LPGガス用		46.6kW(3.33kg/h)	36.7kW(2.62kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

●型式名が RUF-E1615SAG(AG) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW()内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	39.2(33,700)	29.4(25,300)	11.0(9,500)	16.0	10.0
	12A	36.5(31,400)	27.4(23,600)	10.3(8,860)	14.9	9.3
LPGガス用		39.2kW(2.80kg/h)	29.4kW(2.10kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	全自動(フルオート)タイプ	RFS-E2405A(B)	RFS-E2008A(B)	RFS-E2018A(B)
	自動湯はり(オート)タイプ	RFS-E2405SA(B)	RFS-E2008SA(B)	RFS-E2018SA(B)
型式名		RFS-E2405SA(A)	RFS-E2008SA(A)	
設置方式	屋外据置設置(浴室隣接設置型)			
外形寸法(mm)	幅517×奥行250×高さ600(脚7含む)			
質量(kg)	29.5			
温度調節	給浴室	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)		
	湯台所	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)		
	ふろ	温度設定可変型(約33℃～約48℃)		
点火方式	連続放電式(ダイレクト点火)			
接続	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)		
	給水・給湯	20A(R3/4)		15A(R1/2)
	ふろ(循環パイプ)	外径φ45(mm)×2		
連続ドレン配管	15A(R1/2)			
電源	電源	AC100V		
	リモコン側	DC24V以下		
気関	消費電力W(50-60Hz)	待機時	0.9	
		同時使用	115	
		凍結予防ヒータ	216	
電源ケーブル	VCT(2芯)1.8m			
係リモコンケーブル	VCTまたはVCTF(2芯)			
停電対応	可			
安全装置	流水検知装置(水量センサー) 過圧防止安全装置(スプリング式) 送風検知装置(回転数検知方式) 凍結予防装置(電気ヒータ+ふろポンプ運転) 炎検知装置(フレームロッド方式) 漏電安全装置(漏電遮断器) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 中和器詰まり検知装置 誘導雷保護装置(サージアブソーバ)			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●型式名が RFS-E2405SA (A) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		ガス消費量: kW () 内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min	
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	54.0(46,400)	44.2(38,000)	11.0(9,500)	24.0	15.0
	12A	50.2(43,200)	41.2(35,400)	10.3(8,860)	22.4	14.0
LPGガス用		54.0kW(3.86kg/h)	44.2kW(3.16kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

●型式名が RFS-E2008SA (A) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)		ガス消費量: kW () 内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min	
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	46.6(40,000)	36.7(31,600)	11.0(9,500)	20.0	12.5
	12A	43.3(37,300)	34.2(29,400)	10.3(8,860)	18.6	11.6
LPGガス用		46.6kW(3.33kg/h)	36.7kW(2.62kg/h)	11.0kW(0.79kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

次ページもお読みください

主な仕様・能力表(つづき)

品名	全自動(フルオート)タイプ		RUF-A2400AG(B)	RUF-A2003AG(B)	RUF-A2013AG(B)	RUF-A2003AG(B)-G15	RUF-A2013AG(B)-G15
	自動湯はり(オート)タイプ		RUF-A2400SAG(B)	RUF-A2003SAG(B)	RUF-A2013SAG(B)	RUF-A2003SAG(B)-G15	RUF-A2013SAG(B)-G15
型式名			RUF-A2400SAG(AG)	RUF-A2003SAG(AG)			
設置方式	屋外据置設置						
外形寸法(mm)	幅517×奥行240×高さ600(脚7含む)						
質量(kg)	29.5						
温度調節	給湯	浴室	温度設定可変型(約35℃・約37℃~約48℃・約50℃・約60℃)				
		台所	温度設定可変型(約35℃・約37℃~約48℃・約50℃・約60℃)				
	ふろ	温度設定可変型(約37℃~約48℃)					
点火方式	連続放電式(ダイレクト点火)						
接続	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGまたは品名末尾「-G15」は15A(R1/2)					
	給水・給湯	20A(R3/4)		15A(R1/2)			
	ふろ(往・戻)	15A(G1/2B)					
続電	オーバーフロー(ドレン配管)		15A(R1/2)				
気関係	電源		AC100V(50/60Hz)				
	リモコン側		DC24V以下				
	消費電力W(50-60Hz)	待機時	1.7				
		同時使用	142/156				
		凍結予防ヒータ	158				
電源ケーブル		VCT(2芯)1.8m					
リモコンケーブル		VCTまたはVCTF(2芯)					
停電対応	可						
安全装置	流水検知装置(水量センサー) 過圧防止安全装置(スプリング式) 送風検知装置(回転数検知方式) 凍結予防装置(電気ヒータ+ふろポンプ運転) 炎検知装置(フレイムロッド方式) 漏電安全装置(漏電遮断器) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ)						

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●型式名が RUF-A2400SAG(AG) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW () 内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	61.0(52,500)	50.0(43,000)	11.6(10,000)	24.0	15.0
	12A	56.9(48,900)	46.6(40,100)	10.8(9,300)	22.4	14.0
LPGガス用		61.0(4.37kg/h)	50.0(3.58kg/h)	11.6(0.83kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

●型式名が RUF-A2003SAG(AG) のガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW () 内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	51.4(44,200)	42.1(36,200)	11.6(10,000)	20.0	12.5
	12A	47.9(41,200)	39.2(33,700)	10.8(9,300)	18.6	11.6
LPGガス用		51.4(3.68kg/h)	42.1(3.02kg/h)	11.6(0.83kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	自動湯はり(オート)タイプ	RUF-K246SAW	RUF-K246SAA	RUF-K246SAT	RUF-K246SAU	RUF-K246SAB
型式名		RUF-K246SAW	RUF-K246SAA	RUF-K246SAT	RUF-K246SAU	RUF-K246SAB
設置方式		屋外壁掛設置	屋外壁掛設置 または パイプシャフトア ルコブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置		パイプシャフト設置 または パイプシャフト (扉内)設置
				前方排気型	上方排気型	
外形寸法(mm)	幅470×奥行240×高さ600					
質量(kg)	25.5					
温度調節	給浴室	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)				
	湯台所	温度設定可変型(約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃)				
	ふろ	温度設定可変型(約33℃～約48℃)				
点火方式	連続放電式(ダイレクト点火)					
接続	ガス	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)				
	給水・給湯	20A(R3/4)				
	ふろ(往・戻)	15A(G1/2B)				
	オーバーフロー(ドレン配管)	15A(R1/2)				
電気関係	電源	AC100V				
	リモコン側	DC24V以下				
	消費電力W (50-60Hz)	待機時	0.8			
		同時使用	100	120	105	120
	凍結予防ヒータ	170				
電源ケーブル	VCT(2芯)1.8m					
リモコンケーブル	VCTまたはVCTF(2芯)					
停電対応	可	不可				
安全装置	流水検知装置(水量センサー) 送風検知装置(回転数検知方式) 炎検知装置(フレームロッド方式) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ)			過圧防止安全装置(スプリング式) 凍結予防装置(電気ヒータ+ふろポンプ運転) 漏電安全装置(漏電遮断器) 中和器詰まり検知装置		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW()内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min		
	最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇	
都市ガス用	13A	54.0(46,400)	44.2(38,000)	11.6(10,000)	24.0	15.0
	12A	50.2(43,200)	41.2(35,400)	10.8(9,300)	22.4	14.0
LPGガス用		54.0kW(3.86kg/h)	44.2kW(3.16kg/h)	11.6kW(0.83kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

次ページもお読みください

主な仕様・能力表(つづき)

品名	自動湯はり(オート)タイプ	RUF-K206SAW	RUF-K206SAA	RUF-K206SAT	RUF-K206SAU	RUF-K206SAB
		RUF-K206SAW-15A	RUF-K206SAA-15A	RUF-K206SAT-15A	RUF-K206SAU-15A	RUF-K206SAB-15A
型式名		RUF-K206SAW	RUF-K206SAA	RUF-K206SAT	RUF-K206SAU	RUF-K206SAB
設置方式		屋外壁掛設置	屋外壁掛設置 または パイプシャフトア ルコープ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置		パイプシャフト設置 または パイプシャフト (扉内)設置
				前方排気型	上方排気型	後方排気型
質量(kg)		24.5	25.5	24.5	25.5	
接続給水・給湯		品名末尾が-15Aのものは15A(R1/2)、他はすべて20A(R3/4)				
電気関係	消費電力W (50-60Hz)	待機時	0.8			
		同時使用	100			
		凍結予防ヒータ	170			

※上記以外の仕様は前ページの RUF-K246SAW シリーズと同じです。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW () 内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	47.7(41,000)	36.7(31,600)	11.6(10,000)	20.0	12.5
	12A	44.4(38,200)	34.2(29,400)	10.8(9,300)	18.6	11.6
LPガス用		47.7kW(3.41kg/h)	36.7kW(2.62kg/h)	11.6kW(0.83kg/h)	20.0	12.5

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	自動湯はり(オート)タイプ	RUF-K166SAW-B	—	RUF-K166SAT-B	—	—	
		RUF-K166SAW-15A RUF-K166SAW-15AB	RUF-K166SAA-15AB	RUF-K166SAT-15AB	RUF-K166SAU-15AB	RUF-K166SAB-15AB	
型式名		RUF-K166SAW	RUF-K166SAA	RUF-K166SAT	RUF-K166SAU	RUF-K166SAB	
設置方式		屋外壁掛設置	屋外壁掛設置 または パイプシャフトア ルコープ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト(扉内)設置		パイプシャフト設置 または パイプシャフト (扉内)設置	
				前方排気型	上方排気型	後方排気型	
質量(kg)		24.5	25.5	24.5	25.5		
接続給水・給湯		品名末尾が-Bのものは20A(R3/4)、他はすべて15A(R1/2)					
電気関係	消費電力W (50-60Hz)	待機時	0.8				
		同時使用	85	105	85	105	110
		凍結予防ヒータ	170				

※上記以外の仕様は前ページの RUF-K246SAW シリーズと同じです。

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	ガス消費量: kW () 内は kcal/h	出湯能力(能力最大): L/min				
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	39.2(33,700)	29.4(25,300)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	12A	36.5(31,400)	27.4(23,600)	10.8(9,300)	14.9	9.3
LPガス用		39.2kW(2.80kg/h)	29.4kW(2.10kg/h)	11.6kW(0.83kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

■修理を依頼される前に

- 21～25ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある場合やご不明な点がある場合は、ご自分で修理なさらず、必ずガス栓・給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。
- 修理をお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 - ①製品名（ガスふろ給湯器）・ガスの種類（銘板表示のもの…9ページ参照）
 - ②品名（銘板表示のもの…9ページ参照）
 - ③故障または異常の内容（故障表示の数字など…25ページ参照）
 - ④お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印など）
 - ⑤訪問ご希望日・時間帯

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整には専門の資格・技術が必要となります。必ずお買い上げの販売店または施工店にご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居・移設に伴う調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- 本書の裏表紙が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間・一定条件のもとに、無料修理に必ず応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有料修理となりますのでご承知おきください。
- BL認定品は「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
- 一般財団法人ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

アフターサービスについて (つづき)

■補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は、製品本体の製造打切後 BL 認定品は 10 年、その他の機器は 7 年です。
BL 認定品には機器の前面に右のうちいずれかの表示があります。
- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。



■アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合やその他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

■交換部品・別売品などのお求めは

- 当社のインターネット販売サイト R.STYLE (リンナイススタイル) では、交換部品や別売品・お手入れ品などを幅広く取り扱っております。交換部品はお客様自身でお取り替えできる部品が対象です。
なお、取扱説明書を紛失した際も下記のサイトからお買い求めいただけます。



当社製品の交換部品・お手入れ品などをインターネット販売サイトよりご注文いただけます。

<https://www.rinnai-style.jp/>

裏面の保証書は下記機器に適用されます

品名	認定品	全自動 (フルオート) タイプ	RUF-E2406AW, RUF-E2406AT, RUF-E2406AU, RUF-E2406AA RUF-E2406AB, RUF-E2406AF, RUF-E2007AW, RUF-E2017AW RUF-E2006AW, RUF-E2006AT, RUF-E2006AU, RUF-E2006AA RUF-E2006AB, RUF-E2006AF, RUF-E2016AW, RUF-E2016AT RUF-E2016AU, RUF-E2016AA, RUF-E2016AB, RUF-E2016AF RUF-E1606AW, RUF-E1606AT, RUF-E1606AU, RUF-E1606AA RUF-E1606AB, RUF-E1606AF, RUF-E1616AW, RUF-E1616AT RUF-E1616AU, RUF-E1616AA, RUF-E1616AB, RUF-E1616AF RUF-E2406AW-TN, RUF-E2007AW-TN, RUF-E2017AW-TN RUF-E1606AW-TN, RUF-E1616AW-TN RUF-E2405AG(B), RUF-E2008AG(B), RUF-E2018AG(B), RUF-E1615AG(B) RFS-E2405A(B), RFS-E2008A(B), RFS-E2018A(B) RUF-A2400AG(B), RUF-A2003AG(B), RUF-A2013AG(B) RUF-A2003AG(B)-G15, RUF-A2013AG(B)-G15
		自動湯はり (オート) タイプ	RUF-E2406SAW, RUF-E2406SAT, RUF-E2406SAU, RUF-E2406SAA RUF-E2406SAB, RUF-E2406SAF, RUF-E2007SAW, RUF-E2017SAW RUF-E2006SAW, RUF-E2006SAT, RUF-E2006SAU, RUF-E2006SAA RUF-E2006SAB, RUF-E2006SAF, RUF-E2016SAW, RUF-E2016SAT RUF-E2016SAU, RUF-E2016SAA, RUF-E2016SAB, RUF-E2016SAF RUF-E1606SAW, RUF-E1606SAT, RUF-E1606SAU, RUF-E1606SAA RUF-E1606SAB, RUF-E1606SAF, RUF-E1616SAW, RUF-E1616SAT RUF-E1616SAU, RUF-E1616SAA, RUF-E1616SAB, RUF-E1616SAF RUF-E2406SAW-TN, RUF-E2007SAW-TN, RUF-E2017SAW-TN RUF-E1606SAW-TN, RUF-E1616SAW-TN RUF-E2405SAG(B), RUF-E2008SAG(B), RUF-E2018SAG(B), RUF-E1615SAG(B) RFS-E2405SA(B), RFS-E2008SA(B), RFS-E2018SA(B) RUF-K2406SAW-B, RUF-K2006SAW-B, RUF-K2006SAT-B RUF-A2400SAG(B), RUF-A2003SAG(B), RUF-A2013SAG(B) RUF-A2003SAG(B)-G15, RUF-A2013SAG(B)-G15 RUF-K166SAW-B, RUF-K166SAT-B, RUF-K166SAW-15AB, RUF-K166SAT-15AB RUF-K166SAA-15AB, RUF-K166SAU-15AB, RUF-K166SAB-15AB
		全自動 (フルオート) タイプ	RUF-K2406AW, RUF-K2406AT, HMUF-K2406AW RUF-K2006AW, RUF-K2006AT, HMUF-K2006AW RUF-K2016AW, RUF-K2016AT, ER246AWE1, ER207AWE1
自動湯はり (オート) タイプ	RUF-K2406SAW, RUF-K2406SAT, RUF-K2406SAA RUF-K2406SAU, RUF-K2406SAB, HMUF-K2406SAW RUF-K2006SAW, RUF-K2006SAT, RUF-K2006SAA RUF-K2006SAU, RUF-K2006SAB, HMUF-K2006SAW RUF-K2016SAW, RUF-K2016SAT, RUF-K2016SAA RUF-K2016SAU, RUF-K2016SAB RUF-K1606SAW, RUF-K1606SAT, RUF-K1616SAW RUF-K1616SAT, ER246SAWE1, ER206SAWE1 KUF-E246SAW, KUF-E206SAW, RUR246FSAW, RUR206FSAW IGUF-K2406SAW-5, IGUF-K2006SAW-5, IGUF-K2006SAW-B RUF-K246SAW, RUF-K246SAT, RUF-K246SAA, RUF-K246SAU, RUF-K246SAB RUF-K206SAW, RUF-K206SAT, RUF-K206SAA, RUF-K206SAU, RUF-K206SAB RUF-K206SAW-15A, RUF-K206SAT-15A, RUF-K206SAA-15A, RUF-K206SAU-15A, RUF-K206SAB-15A RUF-K166SAW-15A, JUF-E2406SAW, JUF-E2006SAW		

リンナイ ガスふろ給湯器 保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。本保証書の適用型式名は裏面(38ページ)に記載してあります。

記

- 保証期間はご購入の日からBL認定品は2年間(熱交換器は3年間)、その他の機器は1年間とし、機器本体とリモコンを対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、ご購入の販売店に修理をご依頼してください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるご購入の販売店に修理がご依頼できない場合には、当社お客様センターにご相談ください。
リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル: 0120-054321
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、ご購入の販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、ご購入の販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ご購入後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 犬・猫・鳥・鼠・くも・ゴキブリなどの小動物や昆虫類の侵入などに起因する不具合。
 - 火災・凍結・水害・地震・落雷・ばい煙・降灰・酸性雨・異常気象その他の天災地変や公害・塩害・ほこり・腐食性の有害ガス・異常電磁波・異常電圧・異常周波数による故障および損傷。
 - 建築躯体の変形等、機器本体以外に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等によって生じる外観上の現象。
 - 一般家庭以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
 - 指定外の燃料、使用電源(電圧)の使用による故障および損傷。
 - 温泉水・井戸水・地下水を給水したことに起因する不具合。
 - ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
 - 水道管の錆びなど、異物の流入による故障および損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ご購入の販売店または当社お客様センターにお問合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは36・37ページをご覧ください。

ご購入日および販売店名

お客様	ご芳名	販売店	店名
	ご住所		住所
ご購入日	年 月 日		電話番号

修理記録

この機器の修理記録は、フロントカバー裏面に収納の故障診断シートに記録します。

お客様へ

この保証書をお受取りになるときにご購入日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表 052-361-8211

故障・修理・お問い合わせについては

■インターネットでのお問い合わせやお手続き

修理のお申し込み お問い合わせ・サポート



■お電話でのお問い合わせ

お客様センター

受付時間 平日9:00~18:00 土日祝日9:00~17:00
※年末年始は除く

修理受付時間 365日24時間

フリーダイヤル 0120-054321

ナビダイヤル 0570-550258

※携帯電話からの場合(通話料が発生します)

H191-0888X07(01) ©

保守点検・所有者登録についてのお問い合わせは

保守点検コールセンター 0120-493110

受付時間 平日 9:00 ~ 19:00
※土日祝日など当社指定休日を除く



060 00012 41687 9